

「青少年の舞台表現のためのスキルアップクラス【ダンス編】」参加者向け特別企画！！

神奈川県主催公演

青少年と迎える前川建築パフォーマンス

『テンポ・デ・コン・クリーイト～昼間の星を想った時 La tiempo de con-create.』(仮)

**平原慎太郎 振付・演出作品へのアンサンブル出演について**

今回のワークショップは、講師の平原慎太郎が手掛ける新作公演に出演する高校生アンサンブル出演者の稽古を兼ねて開催することになるため、「青少年の舞台表現のためのスキルアップクラス【ダンス編】」ワークショップ3日間と、公演本番まで合わせての5日間の全日程に参加できる方を募集しています。

ワークショップを通じて、プロの舞台にも参加いただけますので、奮ってご参加ください。

(1) 日程：

- ① ワークショップ(青少年の舞台表現のためのスキルアップクラス【ダンス編])  
令和6年2月13日(火)15:00～18:00  
令和6年2月14日(水)10:30～16:30 (うち 12:30～13:30 昼休憩)  
令和6年2月15日(木)10:30～16:30 (うち 12:30～13:30 昼休憩)
- ② リハーサル  
令和6年3月8日(金)15:00～18:00
- ③ 本番  
令和6年3月9日(土)10:00～18:00

(2) 申込方法 「令和5年度青少年の舞台表現のためのスキルアップクラス」参加申込書からお申込みください。

(3) 参加料 無料

青少年と迎える前川建築パフォーマンス

『テンポ・デ・コン・クリーイト～昼間の星を想った時 La tiempo de con-create.』(仮)

昭和を代表する建築家・前川國男氏が設計した文化施設3館（県立音楽堂、県立図書館、県立青少年センター）。3館と、それに近接する紅葉ヶ丘の広場を移動しながら上演する新作パフォーマンスです。

平原慎太郎（振付・演出）よりメッセージ

県立音楽堂、県立図書館、県立青少年センターは前川國男によって設計された建築物で、戦後の日本の復興のシンボルのようであり、近代化していく日本の未来の時代を先取り建てられたような気がしています。今回はこの建物のある敷地の中で踊り、奏で、歌って次の時代への祈りのような時間にできたらと思っています。是非多くの方に参加していただければと思います。何卒よろしく願いいたします。

平原慎太郎 ひらはらしんたろう プロフィール

1981年北海道生まれ。クラシックバレエ、HipHopのキャリアを経てコンテンポラリーダンスの専門家としてダンサー、振付家、ステージコンポーザー、ダンス講師として活動。また、ダンスカンパニー【OrganWorks】を主宰し創作活動を行う。2013年文化庁新進気鋭芸術家海外研修派遣にてスペインに9ヶ月研修。2015年小樽市文化奨励賞受賞。2016年トヨタコレオグラフィアワードにて次代を担う振付家賞、オーディエンス賞をW受賞。2017年日本ダンスフォーラム、ダンスフォーラム賞受賞。2020年東京2020オリンピック競技大会開閉会式振付担当。